

シルバーだより

いきがい

発行
公益社団法人
佐用町シルバー人材センター
広報編集委員会

〒679-5301 兵庫県佐用郡佐用町佐用 1035-14

TEL (0790) 82-3630 FAX (0790) 82-3034

ホームページアドレス <http://sayosilver.sakura.ne.jp>



佐用町・ひまわり畑（林崎）

主な内容

- ・ 新年度理事長あいさつ
- ・ 平成27年度総会開催、新役員、新事務局長就任
- ・ 永年会員表彰（15年・10年）・新入会員・退会会員紹介
- ・ 安全適正就業の徹底化実施（事故多発）、寄稿二題
- ・ 事務局だより、原稿募集、配分金お支払のお知らせ



再任を受けて



理事長 有本長治郎

会員の皆様には、日頃ご奮闘ほんとうにご苦労様です。

当センターは去る五月二十八日平成二十七年の定時総会を開催し、上程議案の全てをご承認いただきました。その議案の一つ本年度は役員任期満了に伴う改選で理事十名、監事二名が選出され、続く理事会で理事長の大役を再び仰せつかることになりました。

元来その器ではありませんが、茅原常務理事兼事務局長が急遽退任の止む無きになり諸般の情勢の中で、微力ながら引き続き運営に当たらせて頂くことになりました。

会員の皆様のご指導、ご鞭撻のほど伏してお願ひ申し上げます。

今般退任された六名の理事の方々には長年にわたり組織発展のために多大のご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。有り難うございました。大方の方々には会員としてお残りいただいております、更なるご支援ご活躍をお願いします。

長らく続いた経済不況からの脱出として国の

打ち出された経済施策も中小企業、また全国津々浦々まで、地方までの浸透はまだまだの感が強く、まして当地方では多くを感じるに至りません。幸か不幸か景気に左右される一般企業からの受注は少なく高齢化、人口減少による作業受注が増加、公共受注にも助けられ、年々実績の向上を続けてまいりました。

今後は、更に多岐にわたる就業要望が増えると考えられ対応できる体制整備が必要と思います。

団塊の世代が生産従事年齢を超え本格的な超高齢者社会が到来し、高齢者の福祉の受け手から社会の担い手として活躍することが期待されています。

会員として活動することで生計を補完することだけでなく生涯現役の持続、心身の健康保持、引いては地域社会の活性化とつながります。組織の理念「自立・自主・共働・共助」を忠実に高齢者の生きがいづくり、地域社会の活性化を目指して一歩一歩前進したいと思っております。ご理解を賜り一層のご活躍をお願いいたします。

茅原常務理事兼事務局長の退任に伴い後任として6月1日付けで着任いたしました格別のご指導ご鞭撻をお願いします。

常務理事兼事務局長

田邊 弘文

平成二十七年

定時総会を開催

5月28日佐用町長代理・町議会議長の出席を仰ぎ会員155人(委任状含む)出席のもと開催、平成26年度の報告、27年度の計画、役員改選、全議案原案どおり承認されました。新役員、退任役員は次のとおりです。

(新役員)

理事―有本長治郎・寺本義弘・田邊弘文

井上 薫・宇多 操・松本富美一

山本芳雄・舟引良基・竹内勝也

坪内頼男

監事―西崎光男・三宅賢三

(退任役員)

茅原 武・岡本一良・紙上敏明

小原春雄・坂口和雄・田中秀樹



永年会員表彰者の紹介

5月の定時総会において、十五年及び十年以上の永きにわたり活躍された会員が理事長から、表彰をうけられました。

十五年表彰

横山 繁 (佐用地区)
井口 紀子 (上月地区)
谷邑 寛律 (南光地区)

十年表彰

有本長治郎 (佐用地区)
北山虎之助 (佐用地区)
西川 享 (佐用地区)
西川 生子 (佐用地区)
西崎 光男 (佐用地区)
橋本 忠夫 (佐用地区)
馬場 京子 (佐用地区)
大西喜久一 (上月地区)
久本 和夫 (上月地区)
山本 芳雄 (上月地区)
井上 市次 (三日月地区)
竹内 幸子 (三日月地区)



川 柳

み仏の掌のなかにあり梅雨晴れ間
雨脚と昭和が駆けたトタン屋根

きみ枝

「寄稿」

激しい治療に耐え「がん」を克服

会 員 越 本 松 男

私は十一年前、荷物を棚に上げようとした時、右上腕を骨折、整形外科の受診時に骨折のほかには何か病源があるという事で、紹介先の赤穂市民病院で即入院検査となり、結果「多発性骨髄腫」と分かり、これは白血病と同様造血細胞が、がん化し、「骨が溶ける難病」と云われ本人はもとより家族も同様に言葉にならない程の大変なショックをうけました。

三週を一サイクルに抗がん剤を3回投与。一回目の投与時には体調も良く外泊許可で自宅に帰った時突如高熱に掛り二日間意識が朦朧となり、体毛が全て抜け、口内炎の併発等で2、3回目の抗がん剤投与が2週間遅れる等赤穂市民病院で最難度の治療を受けました。

3年後の再発予測で骨髄移植治療を勧められ倉敷中央病院血液内科を訪ね説明を聞きました。骨髄移植には3種の方法がありますが、種々検査の結果一番リスクの少ない自己移植を選択しました。これは自己末梢血幹細胞移植の方法で「超大量の抗腫瘍剤の投与」により、体内悪性細胞を根絶その後で保存自己造血細胞を静脈内投与する事により骨髄の再構築をする治療です。一回目の移植治療で大変苦しい思い

をしたので、2回目の移植を躊躇しましたが、1回では九十パーセント再発との説明を聞き半年後2回目の移植手術を受ける決断をしました。

退院後は定期的検査を受け続け、やつと十年が経過し、4月に再検査をしたところ、驚く程回復度が良いと先生から云われ、改めて闘病生活の日々を思い起こしました。この難病は「十年経過で生存率3パーセントと聞き」ここまで回復出来た事を大変喜んでいきます。

今では病気にかかる前より体調も良く健康の有難さと家族又周囲の方々の励ましと協力に感謝しつつ日々を過ごしています。

(平成二十七年四月十八日)

安全委員紹介

今年度より2年間シルバー会員の就業安全管理について見守る安全委員の皆さんを紹介します。

委員長	竹内 勝也
副委員長	井上 恭一
委員	阿曾 泰三
委員	直木 敏之
委員	芦谷 明男

非常事態宣言 事故多発

今年度に入り、就業時における事故が多数起きています。
 就業時には、「安全就業基準及び安全就業の心得等」の確認をお願いします。
 安全就業は、シルバー人材センター事業の礎です。
 「安全は全てに優先する」を基本に「自分の身は自分で守る」という心構えで
 就業を、お願いします。
 また、交通事故は、はやる心が重大な結末を招きます。
 ゆとりとやさしさを持って運転しましょう。

事務局だより

新入会員紹介

4月1日～6月末

(佐用地域)

藤山武喜・岡本将文・野村克喜

中西辰夫

(上月地域)

吉田文則・原田利光

(南光地域)

西本 勉・井口 弘・敏森正勝・春名敦巳

紙名信子

(三日月地域)

土井しげ子

退会会員 (お世話になりました)

4月1日～6月末

堀田一雄・坂口和雄・大内ヒサコ

大内節恵・坪内正義

シルバー人材センター会員募集!

次の内容で募集していますのでご紹介下さい。
 佐用町在住の概ね六十歳以上の方で健康で働く
 意欲と能力があり、シルバー人材センターの趣旨
 に賛同して頂けるかたであれば、どなたでも会員
 になれます。

員の皆様より勧誘活動をお願いします。

配分金支払日

8月分↓9月15日

9月分↓10月15日

10月分↓11月13日

11月分↓12月15日

12月分↓1月15日

1月分↓2月15日

原稿募集

シルバーだより次号の原稿を次のような内容
 で募集しています。

☆自己体験・随筆・短歌・俳句・写真等

☆原稿締切日 平成27年11月末

☆シルバー人材センター事務局まで。

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。
 夏本番、特に屋外作業には、十分な注意を
 払って安全第一をモットーに頑張りましょ
 う。
 会員の皆様の健康を願っております。



広報委員長 舟引 良基

副委員長 井上 薫

委員 祐保 俊彦

委員 井上 市次